

ゲストコメント

レイチェル・スペイト

メイヤー・ブラウンインターナショナルLLPパートナー

COP27を契機に、化石燃料から持続可能なエネルギー源への転換が重要視されるようになった。この動きにより、急成長する電気自動車（EV）市場を支える重要鉱物が必要になっている。重要鉱物の需要は急増することが予想され、国際エネルギー協会（International Energy Association）は、2030年までにEV需要により新たに50のリチウムプロジェクト、60のニッケル鉱山、17のコバルト鉱山が必要になると予測している。強固なサプライチェーンの必要性は新型コロナウイルスの流行により注目されたが、レアアースの90%とリチウムの60%を中国が加工している中、中国による業界支配から脱却するためにも必要である。中国は長年にわたり重要鉱物戦略を推進してきたが、他国の政府は、中国に追いつきEV業界の要求をサポートするために、実際に何をしているのだろうか。

2022年に高らかに喧伝された米国インフレ抑制法により、米国政府は、EVのバッテリーが米国または貿易パートナー国からまたはリサイクルを通じて採掘・加工された原材料を使用している場合には、EV購入者に75億米ドルの税額控除をすると約束した。この法制定以降、企業は135億米ドル相当の投資（過去3カ月間の投資額の2倍以上）を決定しており¹、事実上、サプライチェーンが一気に米国に移転している。また、この法は、米国の新規鉱山の「許可」について、待望の合理化を加速させることも約束している。

カナダでは、政府が、重要鉱物の採掘・加工・製造・リサイクルを促進することを目的とした「重要鉱物戦略」を発表した。²カナダの戦略は、新規の鉱物プロジェクトを実現するために、新しいインフラ（道路、鉄道、港など）への投資と合わせて、新規鉱山の規制認可プロセスと迅速な環境認可を合理化する必要性を改めて認めている。この国内産業の活性化に加え、連邦政府は、外国の国有企業がカナダの重要鉱物業界を所有し参入することを阻止すると発表し、その後直ちに、国家安全保障への脅威になるとして、中国の3つのグループにカナダの重要鉱物企業への出資持分を売却するよう命じた。

オーストラリアも2022年に重要鉱物戦略を更新し、多額の補助金を盛り込んだ。³この戦略は、国際的なパートナーシップを強化する必要性も認識しており、この点において様々な取り組みが提案されている。

英国政府はこの業界に対して多くを約束する立場を取っていないが、代わりに、英国の重要鉱物戦略は、供給元を多様化するために同盟国と協力するとともに、英国が国内で生産できるものを加速させることでサプライチェーンのボトルネックを緩和させることに焦点を当てている。⁴

直近では、欧州委員会は、「欧州重要原材料法」を提案した。⁵この法は、採掘から精製・加工、リサイクルまでのサプライチェーンに沿って潜在的なプロジェクトを特定することで、リチウムやレアアースなどの鉱物の供給を促進することや、埋蔵量を増やすことを目的としている。

各国政府は、自国の国内業界の支援に焦点を当てるだけでなく、必要な重要鉱物のサプライチェーンを開発・強化するために「友好的」な地域と協力する、という共通のアプローチを採用しているようである。もっとも、重要鉱物を確保する競争においては中国が大幅に有利なスタートを切っており、西側諸国の豊富な戦略が遅きに失したかどうかは、時が経てばわかるであろう。

GMR

参考文献

1. Benchmark Mineral Intelligence による報告
2. カナダ天然資源省「カナダの重要鉱物戦略」（2022年）
3. オーストラリア政府 産業科学資源省「重要鉱物戦略」（2022年3月16日）
4. 英国政府 ビジネス・エネルギー・産業戦略省「未来への回復力：英国の重要鉱物戦略」（2022年7月22日）
5. 欧州委員会「重要原材料法：経済の中心にある新しいガスと石油の確保 — ティエリ・ブルトン委員のブログ」（2022年9月14日）

マネージング・エディター

ジェームズ・リトル

james.little@globalminingreview.com

シニア・エディター

カラム・オリリー

callum.oreilly@globalminingreview.com

エディター

ウィル・オーウェン

will.owen@globalminingreview.com

編集アシスタント

ジョー・トフト

joe.toft@globalminingreview.com

セールス・ディレクター

ロッド・ハーディ

rod.hardy@globalminingreview.com

セールス・マネージャー

ライアン・フリーマン

ryan.freeman@globalminingreview.com

プロダクション・マネージャー

カイラ・ウォーラー

kyla.waller@globalminingreview.com

アドミニストレーション・マネージャー

ローラ・ホワイト

laura.white@globalminingreview.com

イベント・マネージャー

ルイズ・キャメロン

louise.cameron@globalminingreview.com

イベント・コーディネーター

スターリング・ヴィルジョエン

stirling.viljoen@globalminingreview.com

デジタル・アドミニストレーター

リア・ジョーンズ

leah.jones@globalminingreview.com

デジタルコンテンツ・アシスタント

メリリ・ジュリベテ

merli.jurivete@globalminingreview.com

GLOBAL MINING REVIEW (ISSN No: 2515-2777) は、Palladian Publications Ltd. が発行しています。

年間購読料（9号）は英国50ポンド（送料込み）、海外60ポンド（航空便）。未受領のクレームは、その号の発行から4ヶ月以内をお願いします。